

訪問リハビリテーション及び訪問栄養指導研修会

令和元年7月27日 14:00～15:30 東名古屋医師会事務所会議室

訪問栄養指導について

認定栄養ケア・ステーション

杉浦医院/地域ケアステーションはらぺこスパイス やまびこ もーやっこ

名古屋学芸大学健康・栄養研究所

奥村圭子(管理栄養士、介護支援専門員、客員研究員)

私たちが対象とする地域住民の特徴

人々はしばしば

自分自身の健康や医療に関する適切な意思決定を行うことができない、
または、自分の健康と地域社会のことについての決定を制御してしまう。

地域保健医療サービスの不公平をなくすことが重要である

who framework on integrated people centered health services

事業エリアと内容



名古屋市

研究・教育・人材派遣

フードデザートへの支援
(社会的貧困問題、被災地支援)

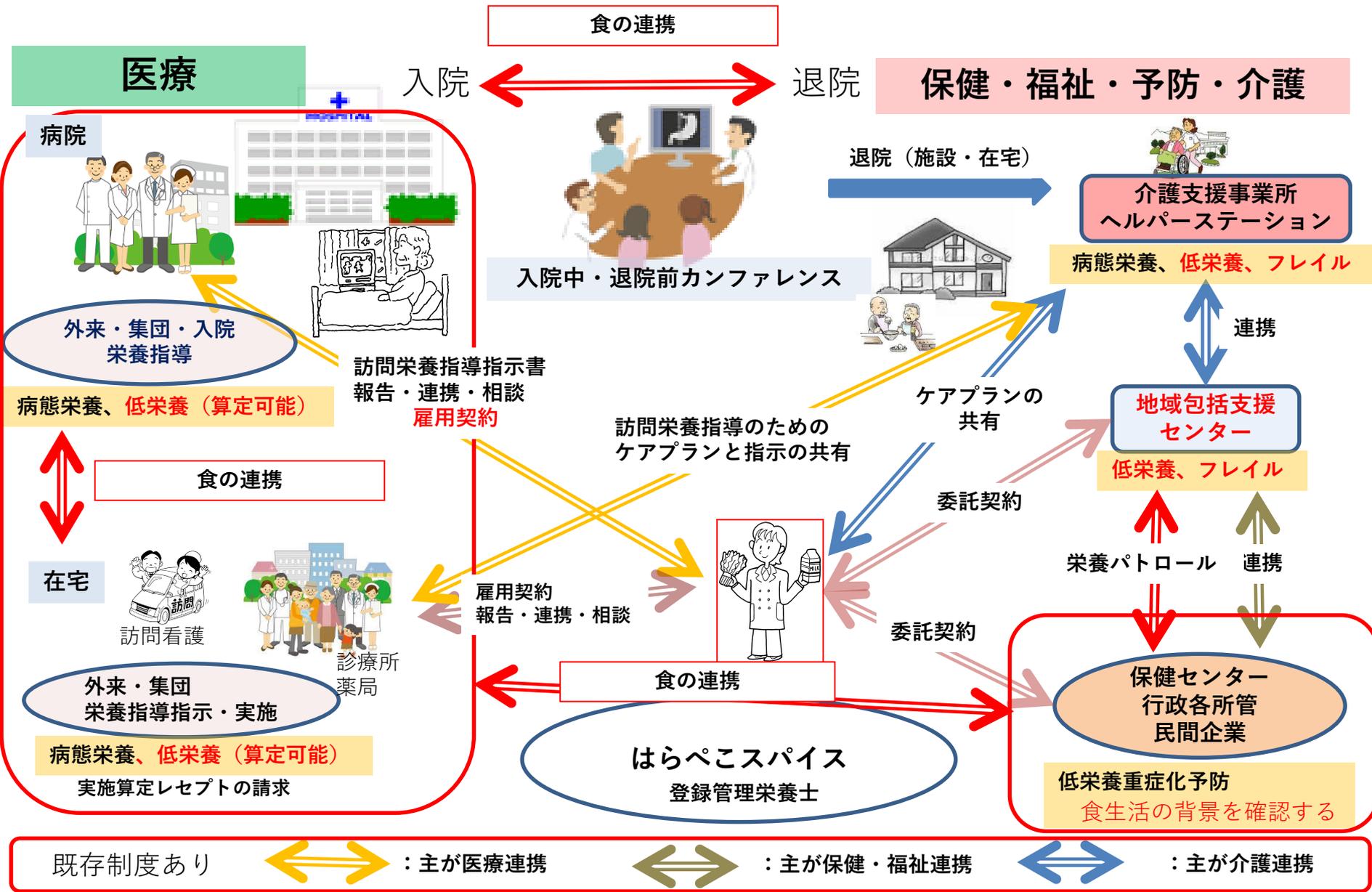
大府市

- ・新規事業
 - ・訪問栄養指導
 - ・外来栄養指導
 - ・その他食と栄養に関する事業
 - ・ケアマネジャー
- 保健センター：大府市一般介護事業

常滑市

地域包括支援センター：一般介護事業（法人委託）

はらぺこスパイスが目指すもの：一人ひとりの望む暮らしを支援する 地域共生社会（医療、保健、福祉、予防、介護）の食の地域包括ケア



食べるのに困った

繰り返すと、**虚弱（フレイル）**となる

低栄養や体重減少の要因

- 財政問題
- 社会的孤立
- うつ病、死別
- 食欲不振
- 歯列の欠如や義歯不具合
- 摂食・嚥下障害
- 味覚と嗅覚の減少
- 認知症
- 複数の併存疾患
- ポリファーマシー
- 服用時の副作用
- 呼吸器疾患

動くのに困った

- 基礎代謝量低下
- 日常活動量低下
- 除脂肪体重量低下
- 転倒 骨折
- 罹患・合併症の増悪

命の危険

入院
寝たきり
死亡

治療

どんな状況にも対応できる
栄養士集団をつくる

予防

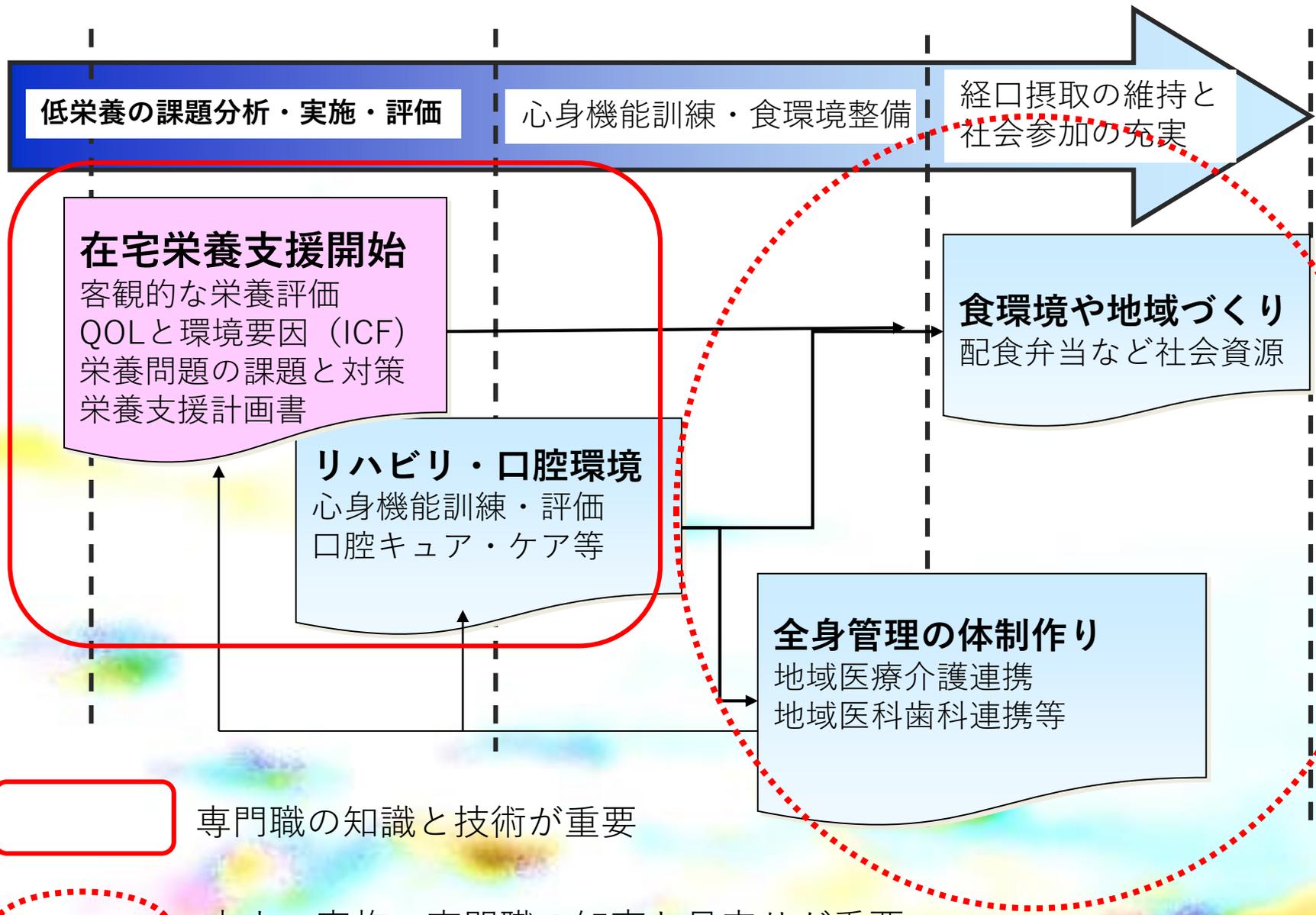


在宅可能

在宅困難

居住

食べるのに困った人を見過ごさない栄養ケア



専門職の知識と技術が重要



本人、家族、専門職の知恵と見守りが重要

平成27年度～杉浦医院/地域ケアステーションはらぺこスパイス

管理栄養士13名（運営メンバー6名・登録7名）



杉浦医院/
地域ケアステーション
はらぺこスパイス

医療機関・NPO・職能団体・
栄養ケアステーション等

保健事業
総合事業

医療保険・介護保険
事業

多事業機関との
研修会・委託事業

福祉・障がい・小児の
栄養や食の支援

大学や行政等との
共同企画・研究調査

はらぺこスパイス@保健活動や総合事業



認知症対策

認知症カフェや
介護予防教室でお話し、
行政事業へ繋げる



小児医療・療育支援

小児在宅医療に関するイベント
をきっかけに訪問栄養へ繋げる

栄養障害の二重負荷に対するフードデザート対策の根拠づくりや実践

復興公営住宅で地元栄養士や多職種と共に
栄養パトロール



炊き出しやフードバンク
などから、地域共生社会
の食を支える



- ・餅類
- ・豚と大根の煮物
- ・こらたつぷりチヂミ
- ・さつま芋しモン煮
- ・プロッコリー、ブチマト



はらぺこスパイス@地域共生型の保健事業

・ホームレス支援への取り組み（立ち寄り型）

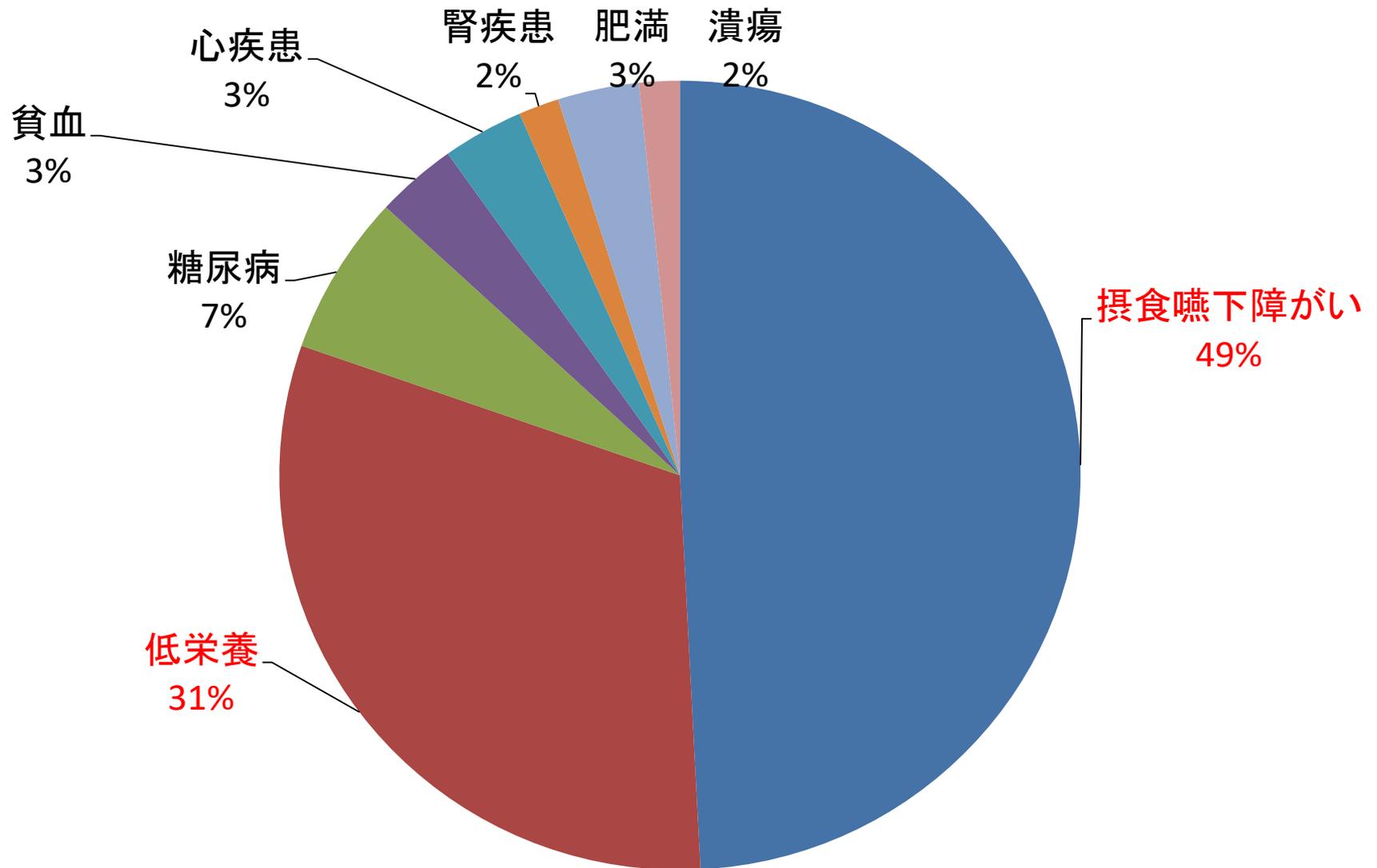
- ① 健康相談：毎月第4金曜日
多職種（医師、看護師、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士）で実施。
※野宿者（10~15名）に健診後に栄養士が調理したお弁当を配布
- ② 支援事務所に来られる方へ食事相談や支援
参加人数：10名前後

・精神科（訪問）

- ① 週1回、訪問看護師に同行し患者さまの居宅へ訪問。
※ 算定なし。**要望に応じて調理などの食支援を実施。**（8名／日）
- ② 毎週水曜日の精神科医師による訪問診療へ同行。
患者数：**12名**（当日の訪問患者数は4~5名）

- ・**栄養パトロール（行政と連携）**…**保健事業や総合事業による低栄養予防**
平成27年度～保健センター（大府市、津市）、
平成30年度～地域包括支援センター（常滑市）、復興公営住宅等

訪問栄養指導 疾患割合(%)



n=47(平成28年度 契約者)

再び社会参加するために、退院後殆ど食べていない人にも、
食べる意欲を引出し、栄養素の代謝を整え、栄養をデッドラインを見極める
(誤嚥リスクも同時に多職種と連携し確認)

アセスメント



皮膚状態
呼吸状態
視点の合わせ方
口唇の動き
舌の動き
舌苔の色や量
だ液量
義歯の不具合や口内炎
発語や笑顔
胸部や腹部の音
握力



主治医に報告し、
診断を仰ぐ

嗜好と覚醒を確認

バナナで即席段階食

使い慣れた
一番小さなスプーンを準備

評価



本人と家族の同意、
医師の指示で
半年ぶりのバナナ

栄養ケアプラン作成
リハビリテーション
口腔機能向上
介護負担軽減
社会的参加

訪問栄養士または外来栄養指導をお願いしたい！

最寄りの認定栄養ケア・ステーション

または

愛知県栄養士会 事務局

1. 医師やケアマネ、家族などから、食べるのに困った人がいたら連絡する。
2. 治療疾患は、訪問栄養対象になっている疾患かを確認をする。
3. 主治医の医療機関と管理栄養士と非常勤契約をする。契約方法および報酬は、貴院規定に従う。
4. 患者様と訪問栄養介入のための契約書等一式は、ご依頼いただいた医療機関ごとに栄養ケア・ステーションで用意をする。
5. 訪問または外来の栄養実施内容は、所定書式にてご報告する。

必要書類

全ての書式は、認定栄養ケア・ステーションで準備可能です。

【導入時】

居宅療養管理指導依頼書兼情報提供書【保険適応(医療・介護)】

* 介入前に、主治医より指示書を頂きます。

居宅療養管理指導(栄養)契約書および重要事項説明書

サービス内容説明書【管理栄養士による居宅療養管理指導】

連絡先の提示(名刺を提示します)

栄養ケア計画書(厚労省推奨)

【報告書】

栄養アセスメント・モニタリングシート(厚労省推奨)

居宅療養管理指導サービスコード表(平成30年4月以降)

サービスコード		サービス内容略称	算定項目	合成 単位数	算定 単位
種類	項目				
31	1131	管理栄養士居宅療養Ⅰ	二 管理栄養士が行う 場合(月2回限度) (1)単一建物居住者が1人の場合 (2)単一建物居住者が2人以上9人以下の場合 (3)(1)及び(2)以外の場合	537 単位	537
31	1132	管理栄養士居宅療養Ⅱ		483 単位	483
31	1133	管理栄養士居宅療養Ⅲ		442 単位	442
34	1131	予防管理栄養士居宅療養Ⅰ	二 管理栄養士が行う 場合(月2回限度) (1) 単一建物居住者が1人の場合 (2) 単一建物居住者が2人以上9人以下の場合 (3) (1) 及び (2) 以外の場合	537 単位	537
34	1132	予防管理栄養士居宅療養Ⅱ		483 単位	483
34	1133	予防管理栄養士居宅療養Ⅲ		442 単位	442

はらぺこスパイス実績推移(2015年～2019年6月)

年度	訪問栄養		外来栄養	相談対応 合計件数	内容
	医療・介護	予防*			
2015年度	3	0	144	147	居宅療養管理指導、透析クリニック
2016年度 (はらスパ誕生)	235	0	144	379	居宅療養管理指導、透析クリニック
2017年度	449	0	144	593	居宅療養管理指導、透析クリニック
2018年度 (認定取得)	383	447	240	1070	居宅療養管理指導、小児在宅医療、透析クリニック、低栄養予防
2019年度 (6月30日現在)	102	98	60	260	居宅療養管理指導、小児在宅医療、透析クリニック、低栄養予防

* 予防は、当ステーションが企画運営した栄養パトロール実績

はらぺこスパイスのメンバーと連携機関数の推移

年度	はらスパ メンバー	外部 連携機関	外部委託・協定・連携
2015年度	1	1	医科クリニック 1
2016年度	3	1	医科クリニック 1
2017年度	4	2	医科クリニック 2
2018年度	10	9	行政3、歯科クリニック 1、医科クリニック4、認定栄養ケアステーション 1
2019年度 (6月30日現在)	13	11	行政 2、歯科クリニック 1、医科クリニック5、病院 1、認定栄養ケアステーション 2

はらぺこスペースが3年間で出した結論

地域の食を支えるには、

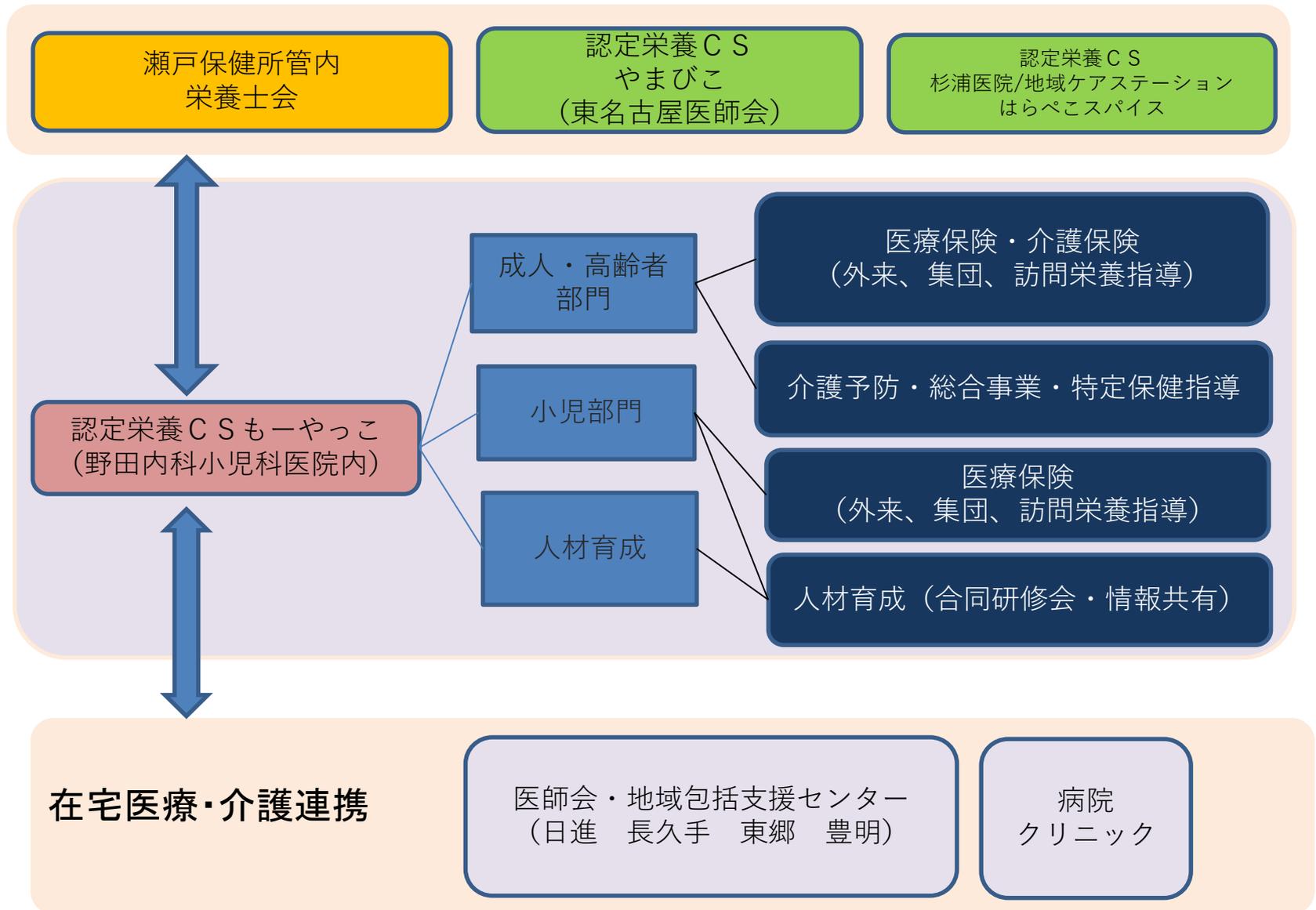
一つの栄養ケア・ステーションでは完結しない

じゃあ、いろんなタイプの
栄養ケア・ステーションを
つくってみようかしら



平成30年9月～認定栄養ケア・ステーション もーやっこ

作成:もーやっこ責任者 石川洋子



作成：やまびこ責任者 塚原丘美

一般社団法人 東名古屋医師会

医療介護総合研究センター やまびこ

やまびこ 認定栄養ケア・ステーション

事業1：管理栄養士の派遣

- ① 診療所における外食時来栄養食事指導
- ② 在宅患者訪問栄養食事指導
- ③ 居宅療養指導

事業2：教育・研究活動

- ① 在宅医療分野における栄養ケアモデルの検証
- ② 在宅栄養管理に関する事例報告
- ③ 管理栄養士養成大学学生のインターンシップ

認定栄養ケア・ステーション
もーやっこ・はらぺこスパイス

合同研修会・勉強会 等

名古屋学芸大学管理栄養学部
名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科
名古屋学芸大学健康・栄養研究所

事業2：教育・研究活動

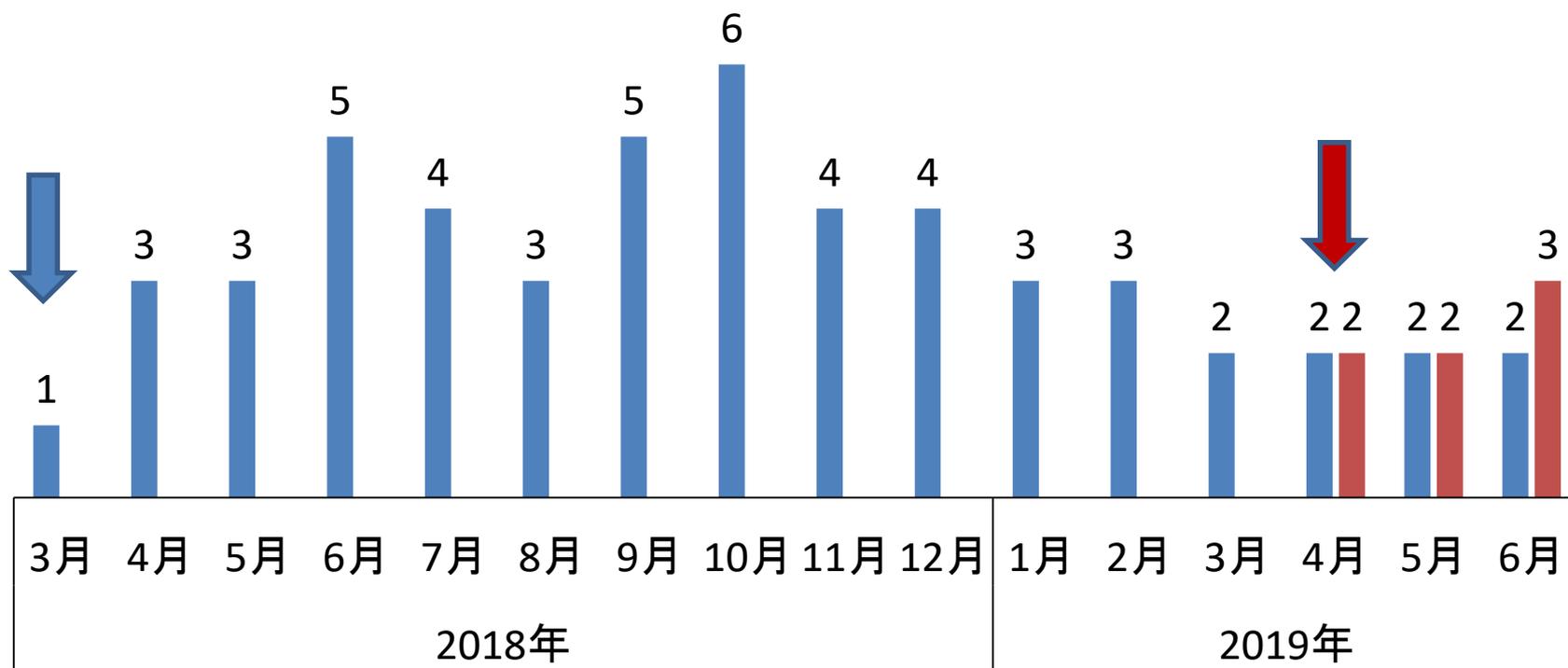
日進市

在宅栄養管理・配食サービスなどの
市の行政事業に協力できる研究

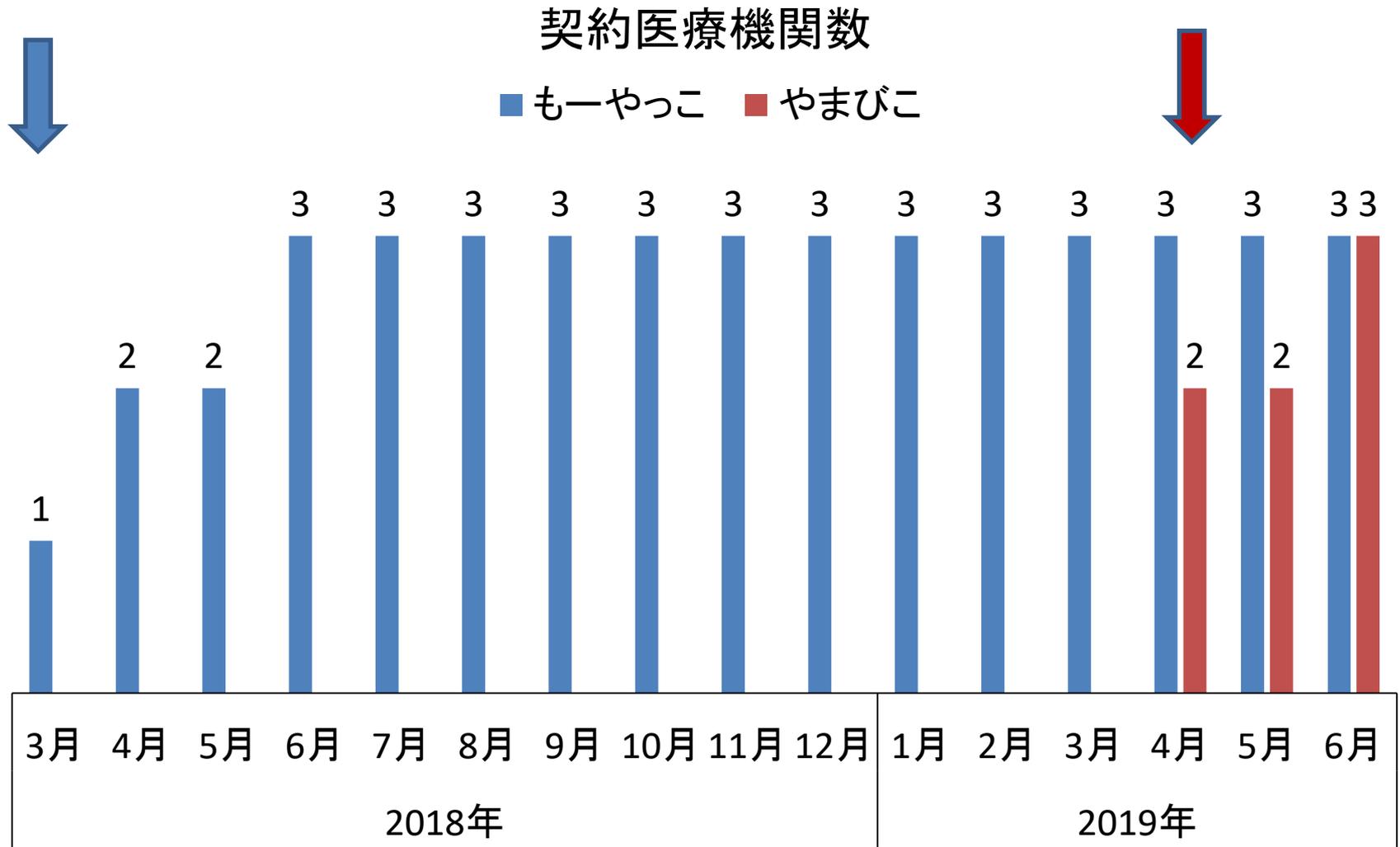
もーやっこ・やまびこ 実績

訪問栄養件数の推移(回数)

■ もーやっこ ■ やまびこ



もーやっこ・やまびこ 実績



2019年度 もーやっこ やまびこはらスパ合同研修会スケジュール

月	日	時間	場所	テーマ	内容	担当者 (敬称略)
4	24	13:00	野田医院	介護保険と医療保険の事務と実践	事務の流れ ロールプレイング（看護師）	佐々木久美
5	22	13:00	野田医院	透析	透析のポイント 症例	後藤・大久保
6	26	14:30	はらスパ	乳幼児と学童期の発達と栄養	乳幼児から学童期アレルギー対策	伊藤
7	24	14:30	はらスパ	意思決定	意思決定の基礎 意思決定の症例（医療機器の選択）	佐々木多恵
8	28	15:00	名古屋学芸	摂食嚥下障害	調整食基礎と実習	塚原
9	25	14:30	はらスパ	摂食嚥下障害	調整食の基礎 段階食の決定	奥村・石川
10	23	14:30	はらスパ	経腸栄養	経腸栄養の基礎	三
11	27	13:00	野田医院	地域連携と多職種連携	地域包括ケアシステムと地域共生社会の仕組み	奥村
12	25	14:00	はらスパ	乳幼児と学童期の発達と栄養	乳幼児から学童期の栄養基礎	石川・
1	22	13:00	野田医院	低栄養・フレイル重症化予防	食の地域診断と個別診断の考え方	奥村
2	26	15:00	名古屋学芸	栄養アセスメント	SGAとODAの基礎 間接カロリーメーターで基礎 エネルギー消費量測定 身体測定（inbody等 実	塚原
3	25	14:30	はらスパ	終末期	愛知県ACPテキスト	奥村

ご静聴ありがとうございました

